

人生の最後くらい、 いいことしてえなあ と思ってな。



【新西前沼カーシェア会】 青山さん

ドライバーをするきっかけは何だったんですか？

震災前は、部屋でテレビを見たり、お酒を飲んだり、パチンコをして過ごすことが多かったんだ。その頃は駅の近くに住んでいて車とかなくても生活できてたんだけど、震災があって仮設（住宅）が不便な場所だったから車が必要になったんだよな。

仮設でカーシェアの説明会をやって、それに参加して利用するようになったんだ。最初は自分の用足しだけで使ってたんだけど、そのうち、同じ仮設に住んでる人たちが移動で困ってるみたいだったから乗っていくようになったんだ。まあ、これまでろくなことしてこなかったから、人生の最後くらい、いいことしてえなあと思ってな。おばあさんを病院まで送ってくことが多かったね。そうだなあ、7～8人くらいの決まった人たちを送っていったかな。

そのうち今度は復興住宅に引っ越したんだけど、この辺もバスの本数が少ないんだな、これが。俺も車が必要だったし、仮設の時に一緒だった人も何人が住んで、頼まれたりしたから、まあ、こっちでもカーシェアをやるようになったんだ。個人的には、月2回くらい施設に入っている兄貴の見舞いに使っている。今、年金で生活してんだけど、車の維持費があんまり掛からないのは助かってるね。ドライバーは、都合が合えばできるだけ協力するようにしている。多い日だと1日に4組くらい送迎したこともあるかな。

大変じゃないですか？

うん、でも乗ってったおばあさんに「ありがとう」とか「助かりました」とか言われると、やっぱりうれしいね。震災前は町内会とかの地域の活動には全然参加してなかった。でもドライバーをやってるから、近所の人の名前を覚えてたね。そのうち、復興住宅に団地会を作ることになって、引っ越した最初の年に団地会長をするようになってね。まあ、誰もやる人がいなかったからなったんだけどね。

青山さんがボランティアドライバーとしてたくさんの人の役に立っているから頼られたんじゃないですか？

いやあ、どうだろうね（笑）

あと、地域で夏祭りをするんだけど、その実行委員もやってるよ。俺はテントを張ったり、当日チケット売ったりするのを手伝ったんだ。こういうこと手伝ったりすると少しは地域の役に立ってるんじゃないかって思うね。

これからも活動を続けていきますか？

最近、目が悪くなって、送迎は休んでんだ。こないだ目の手術をしたんだけど、カーシェア会の人たちがお見舞い金をくれたんだ。みんな心配の電話もくれて。うれしいね。震災前の頃の自分からしたら、今、こんなに地域の人から気にかけてもらえることになるとは思ってもみなかったね。

今は予約の連絡を受けると、俺以外のドライバーを手伝ってくれている人に連絡してやってもらってるんだ。俺もたまにはその人の隣に座って道案内とかやってる。ドライバーをやってくれる人をもっと探さないといけないなと思ってんだけどね。

これからボランティアドライバーを始める人に何かアドバイスはありますか？

ドライバーさんには安全運転でスピードを出さないこと、マナーを守って頑張ってもらいたいね。例えば運転していて、こっちが直進で右折車がいた時に、右折車をゆずってあげるとか。感謝されるよ。こういう思いやりとかマナーが大事なんじゃないかな。

